

發行所 (〒371)
前橋市吉市町1-50-22
上毛新聞社
電話 前橋(0272)51-1311(代表)
夜間、休日電話
(編輯)4343・4344
(法書・販売・事業)4392
(出版)4347
(制作)4345 (発送)4363
上毛新聞社 1989

軍大將。大正3年4月、初等
 学校卒(父とともに東宮御所
 所(総務、東郷平八郎元帥)
 で本格的に帝王学を学ばれ
 た。5月3日3日立太子礼
 8年5月7日成年式。10年2
 月御学問所を修了。

天皇を助けた大正20盛徳政政
 に就任。13年11月26日、久邇
 欧州各国を巡り、9月帰國さ
 れた。

10年11月25日、病弱の大正
 天皇を助けた大正20盛徳政政
 に就任。13年11月26日、久邇

故天皇陛下
略歴

この間、大正元年9月大業位に叙せられ、陸軍少尉に任じ、14年10月、陸軍大佐に昇進された。

15年1月26日、大正天皇（近古）25歳で皇位を継がれた。

天皇機関問題、天皇親政を目指す皇道派青年将校の2・26事件などを挟みながら日本は海外事業、日中戦争を経て、16年12月8日、太平洋戦争に突入。日本は敗色が決定した。20年8月10日の御

め、「地方選挙」が始まり、
29年8月の北海道で46都道
府県を訪問された。
27年4月28日に日清和
約が発効。日本の独立後は、
外国からの国貨や物資の接遇
など国策親善に努め、39年の

英國など欧州七国、50年9月に米國を皇太子さまと二緒に訪問された。

47年6月24日、明治天皇の在位日数（二万六千六百十八日）を超え、歴代天皇中最も長い在位となり、61年4月

または人の親王と五人の内王があられた。このうち新天皇下、常陸親王、鷹司親王、三笠、他田親王、島津親王、子さながら健在。孫は皇太子殿下九人、ひ孫五人。

生物学の研究は世界的に

とされた。「小笠原群島のヒドロゾア類」など8冊の著書のほか、他の学者との共著による「那須の植物」や、この研究の資料を学者がまとめた「相模湾産後鰐（こうさい）類図譜」など18冊がある。

へいせい

明仁親王^ご即位

天皇陛下は七日午前六時三十三分、十二指腸乳頭腫周囲腫瘍（しゅも腫瘍）で薨御された。八人のため皇居・吹上御所で崩御された。八十七歳のご年達だった。大正十五年十二月二十五日のご即位から六十二年。在位期間中は明治天皇の四十五年七月八月を大きく上回り、史上最長。また、八十七歳八月のご年達には歴代天皇の最長寿記録である。陛下のご逝去に伴い、皇太子明仁（あきひと）親王は直ちに即位した「昭和」は幕を開じた。ご逝去に皇位を継ぎ、新天皇に即位された。五十五歳。政府は臨時閣議を開き「天皇崩御」など皇位継承に関連する一連の内閣告示を決定するものとした。「昭和」に代わる新元号を七日午後平成（へいせい）と決定し、きょう八日

の臨時閣議で首相を委員長とする「大喪の礼
から施行する。大喪の礼については八日午前
の臨時閣議で首相を委員長とする」「大喪の礼
の臨時閣議で首相を委員長とする」「大喪の礼
の臨時閣議で首相を委員長とする」

が東京・新宿御苑で二月二十四日に行われるこ
とが固まっている。＊遺体は東京都八王子市の
の武蔵陵墓地に葬られることが決定している
。また大天皇、近古に対して哀悼の意を表する
ため、政府の決定に基づき官公庁六日、民間
二日の服喪期間が始まった。政府は服喪期間
中にも予算編成作業を施行するなど立派の政治
日程を予定通り消化していく方針だ。新天皇
が首相から国體の代表と初対面する「即位後朝
見の儀」は國體の儀式として九日皇居で行われ
る。

「平成時代」が本格的に歩み出す。

「大喪の礼」2月24日



新元号
出典は「史記」と「書経」



新天皇陛下



新皇后陛下

[illegible][illegible][illegible]

天皇陛下の崩御に接し
謹んで哀悼の意を表し
ます。

平成元年一月八日

上毛新聞